

FEC療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&
生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatage&
部位； (乳腺)
薬液注入ルート；(ポート 末梢点滴静注 CVライン)
開始年月日； 年 月 日
投与間隔； 2 1 日間隔で1クール
体格； 身長 c m 体重 k g 体表面積 m²
使用薬剤；

① エピルビシン 点滴静注 m g (100mg/m²) day1

60 mg /m ²	高齢者
75 mg /m ²	減量対象
100 mg /m ²	標準

② エンドキサン 点滴静注 m g (500m g/m²) day1

③ フルオロウラシル点滴静注 m g (500m g/m²) day1

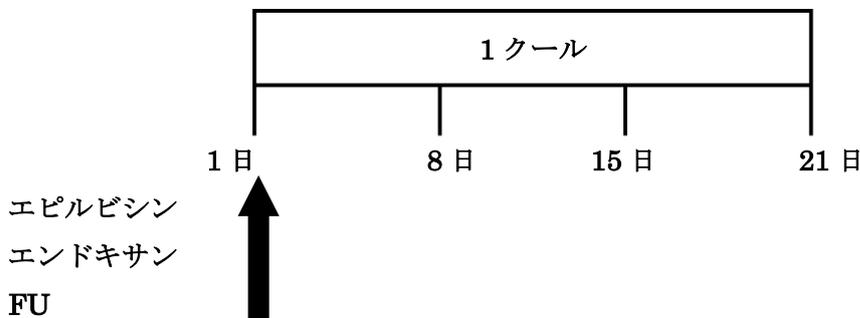
制吐薬 パロノセトロン 0.75m g +デキサート注 9.9mg+アロカリス注 235m g
+デカドロン内服 8mg 2日間

【処方が必要な内服薬】

デカドロン錠 (4) 2錠 2×朝昼 2日分 (翌日開始)

外来でジーラスタ注 3.6m g 投与を推奨しますが、患者負担が約 3 万 5 千円かかることを説明したうえで決める (疼痛時セレコックス 100m g など使用)

脱毛、骨髄抑制、消化器症状、心症状に 特に注意



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBe 抗体(-)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBs 抗体(+) and/or HBe 抗体(+)

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____